

コミュニケーションがうまくなるコツを5つ

コミュニケーションは実は簡単なものではない

コミュニケーションは簡単ではないということは、誰しもが感じること。
相手の立場や感情、コミュニケーションの文脈を考慮する必要がある。

【うまくしゃべれない2つの理由】

①世代間ギャップ

話題を振れば喜んでもらえるのかという話。

異なる年代やバックグラウンドの人々との会話は、共通の話題を見つけることが重要。

②しゃべり方を知らない

もともと反応が薄い人や病気でうまくしゃべれない人がいる。

相手の特性や健康状態に気を配る必要があることを示唆している。

特に高齢者とのコミュニケーションでは、耳が遠くなったり、反応が鈍くなったりすることが一般的。

コミュニケーションがうまくなるコツを5つ

①聞き取りやすい声でしゃべる

年配の方々は、聞こえにくいことがあるため、低めの声ではっきりとゆっくりと話すことが重要。
また、正面から口が見えるようにしゃべると聴き取りやすくなる。

②メラビアンの法則を知る

メラビアンの法則は、言葉以外の情報がコミュニケーションにおいて重要であることを示している。

文字よりも声、声より視覚で相手の気持ちが伝わる。

話す内容よりも話し方やリアクションでコミュニケーションしている

③良い聞き手になる

相手の話をしっかり聞くことはコミュニケーションの鍵。

相手の話に耳を傾け、行程をし共感することが大切。

④相手を知る

人とのコミュニケーションは、相手を知ることは重要。

相手の名前や趣味、経歴などを覚え、共通の話題を見つける手助けになる。

⑤特別視しない

利用者さんに対して特別な扱いをしないことが大切。

むやみに緊張せず、自然体で接することが信頼関係を築く秘訣。